

平成27年度 長和町当初予算総括表

(単位：千円、%)

会計名	27年度	26年度	比較増減	増減率
1 一般会計	6,260,000	5,380,000	880,000	16.4
2 国民健康保険会計	874,000	857,000	17,000	2.0
3 国保歯科診療所会計	21,000	22,000	△ 1,000	△ 4.5
4 後期高齢者医療会計	80,000	82,000	△ 2,000	△ 2.4
5 介護保険会計	927,000	979,000	△ 52,000	△ 5.3
6 同住資金等貸付会計	1,250	1,660	△ 410	△ 24.7
7 水道会計	266,000	236,000	30,000	12.7
8 特環下水道事業会計	447,000	442,000	5,000	1.1
9 簡易排水施設会計	11,500	11,600	△ 100	△ 0.9
10 観光施設事業会計	140,000	138,000	2,000	1.4
特別会計小計	2,767,750	2,769,260	△ 1,510	△ 0.1
総合計	9,027,750	8,149,260	878,490	10.8

平成27年度長和町一般会計予算

1 概要

平成27年度長和町一般会計当初予算案は総額62億6千万円とし、前年度当初予算53億8千万円と比較すると8億8千万円（前年対比：16.4%）の増額予算となりました。

平成27年度の予算編成に当たりましては、平成26年度に引き続き「Nagawa Next Vision III」に掲げられた10項目の重点施策に関する各種事務事業の実施により「豊かな自然・歴史・文化を引き継ぎ、輝き続ける長和町の創造」を実現するために、「人が元気、町も元気」をキーワードに、「元気が出る長和町！！」を目指した予算案としました。

10項目の中の一つである「行政サービスの充実と行財政改革の推進」に掲げられた「町民に親しまれる新庁舎の建設」につきまして、平成26年度から着工した新庁舎建設事業が平成27年度に竣工します。平成27年度当初予算額は前年度当初予算額と比較すると8億8千万円の増額となっていますが、新庁舎建設に係る予算が増の主な要因となっています。

この他の項目では、最初に「住民自治基本条例の制定」の関係ですが、平成26年度に立ち上げた「長和町の自治の基本原則等を定める条例（仮称）検討委員会」において、条例の制定に向けた準備を進めていきます。

「人口の減少に歯止めをかける施策」では、平成22年度から5年間の計画で建設を進めてきた町営住宅建設について、平成27年度は、今までの住宅建設の人口動態に係る効果等を検証し、今後の計画を検討していくこととしました。また、平成26年度から始めた、町の団体が行う婚活イベント等の結婚推進事業に対する補助についても引き続き実施し、結婚活動の推進を図っていきます。

「子育て支援」の関係では、平成26年度に開所した子育て支援センターの一層の充実を図ることにより、子育て世代の皆さんにとってより良い施設となるような施策を推進していきます。さらに、従来より行なっている18歳以下の医療費無料化、高校通学費補助等についても引き続き実施していきます。

「観光資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」では、トレイルラン及びウィスキーフェスティバル、タイムプラスの開催等、各種イベントの実施主体となる町観光協会へイベント開催に係る補助を行ないます。

また、宿場等の歴史的文化遺産の活用として、長久保宿の旧旅籠丸木屋保存整備事業を実施し、長久保宿の名所として活用できるようにしていきます。このほか、開館後10年以上が経過した黒耀石体験ミュージアム展示室の改修工事を行ないリニューアルを図ります。

「町内の産業を元気にする施策」では、住宅リフォームに係る補助である「住まい快適促進助成事業」、「地域いきいき券事業」を引き続き実施します。また、平成25年度に町の情報発信の一元化を目指してインターネット上でオープンしました「まるごと長和」につきまして、引き続き、サイトの管理運営を行ない、町の観光資源・産業等について全世界に情報発信を行なっていきます。

このほかに、えごま油、ひまわり油の製品化を図るための機器整備として、平成27年度

は精油機を購入し、新しい特産品の開発を進めていくほか、農産物生産の加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進する6次産業化への取り組みとして、県の6次産業ネットワーク推進事業を活用した事業も引き続き実施していきます。

「生活弱者にやさしいまちづくり」では、高齢者の皆さんが安心して生活できる施策を実施していきます。社会福祉協議会と連携して実施しています「高齢者サポート事業」、高齢者の居住環境を改善するための「高齢者にやさしい住宅改良促進事業」、「配食サービス事業」等を引き続き実施してきます。

「安心して暮らせる医療体制の充実」、「住みたい、住み続けたい魅力的なまちづくり」の関係では、依田窪病院や依田窪老人保健施設の充実を図るための運営費等に係る負担金、上田地域広域連合及び上田地域定住自立圏構想に係る事業として実施する休日・夜間の医療体制、平日深夜在宅当番医、小児救急センター等に係る経費の負担金を予算計上し、医療体制の充実を図っていきます。

「魅力的なまちづくり」としては、自然エネルギーを活用したまちづくりという観点で、住宅用太陽光発電システム設置に係る補助を引き続き実施していきます。さらに、エコなまちづくりを推進するために、新庁舎敷地内に自動車急速充電器を設置します。

また、災害に強いまちづくりを推進していくために、平成26年度より本格的に自主防災組織づくりを始めましたが、平成27年度も引き続き、住民の方々に自主防災組織を結成していただき、それらの自主防災組織で必要な用品等について、購入及び補助等を行なっていきます。このほかにも災害時に必要となる防災備品の購入等を行ない、災害発生の際に万全な対応ができるよう整備を進めていきます。このほか、土砂災害ハザードマップの印刷・配布等を行ない、災害危険箇所の周知等を図っていきます。

「児童生徒が安心して学習できる教育環境の整備」では、小中学校への町費による講師、心の相談員及びスクールカウンセラー等を配置することにより、児童生徒にきめ細かな教育を行い、地域の宝である子どもたちが健やかに育っていくための環境づくりを整備していきます。また、小学校体育館等の吊天井撤去工事を行ない、児童が安全に学校生活をおくることのできる対策を推進していきます。

2 歳入

(1) 町税 6億9634万4千円（前年度 6億9438万6千円 [195万8千円 : 0.3%]）

前年度より0.3%増の6億9634万4千円を見込みました。町民税については、政府の経済政策により経済状況が好転すると予想されていましたが、昨年4月の消費税率引き上げに伴う景気の低迷等により、増収を見込むことが難しい状況にあるため、前年度と同額を見込みました。

法人税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税についても前年度とほぼ同額を見込みました。

(前年度)

(2) 地方譲与税 5600万円（5700万円 [△100万円 : △1.8%]）

(3) 利子割交付金	179万円	(195万円	[△16万円 : △8.2%])
(4) 配当割交付金	83万円	(83万円	[同額])
(5) 株式等譲渡所得割交付金	103万円	(43万円	[60万円 : 139.5%])
(6) 地方消費税交付金	7410万円	(5050万円	[2360万円 : 46.7%])
(7) 自動車取得税交付金	920万円	(800万円	[120万円 : 15.0%])
(8) 地方特例交付金	99万円	(100万円	[△1万円 : △1.0%])
(9) 交通安全対策特別交付金	148万6千円	(137万8千円	[108千円 : 7.8%])

譲与税・交付金関係につきましては、平成26年度の収入見込み等を参考に計上しました。

(10) 地方交付税 25億1000万円 (前年度 25億1500万円 [△500万円 : △0.2%])

前年度より0.2%減の25億1000万円を見込みました。内訳は、普通交付税が23億6000万円、特別交付税が1億5000万円です。

普通交付税については、前年度より1000万円の減額、率にして0.4%減としました。リーマン・ショック以降、地方の財源確保のための緊急措置として導入された別枠加算が、平成26年度に引き続き縮減されることとなったため減額としました。

一方、特別交付税については500万円の増額、率にして3.4%の増としました。これは、特別交付税において財源措置される見込みの事業の増加によるものです。

(11) 分担金及び負担金 6429万5千円 (前年度 5801万1千円 [628万4千円 : 10.8%])

保育料負担金(3130万円)、配食サービス負担金(816万円)、福祉企業センター事務費負担金(870万7千円)、老人福祉施設入所負担金(597万6千円)、依田窪福祉会負担金(477万3千円)が主なものとなっています。

増額の主な要因は、保育料負担金(440万7千円増)、デイサービスセンター長門ボイラー交換工事及びグループホーム和田スプリンクラー設置工事に係る依田窪福祉からの負担金(56万2千円増)、福祉企業センター事務費負担金(151万5千円増)などです。

(12) 使用料及び手数料 1億7804万4千円

(前年度 1億7458万円 [346万4千円 : 2.0%])

ケーブルテレビ使用料(6511万円)、町営住宅使用料(5737万3千円)、黒耀石体験ミュージアム入館料(856万9千円)、可燃物処理手数料[ゴミ袋代](720万円)が主なものとなっています。

増額の主な要因は、町営住宅使用料(567万9千円増)などです。

(13) 国庫支出金 2億9868万2千円 (前年度 2億6053万6千円 [3814万6千円 : 14.6%])

障害者自立支援給付費負担金(5705万5千円)、児童手当給付費負担金(5671万5千円)、社会保障・税番号制度システム整備費補助金(1854万5千円)、土木維持管理事業補助金(2495万円)、社会資本整備総合交付金(5520万円)、多面的機能支払交付金(2951万1千円)、学校施設環境改善交付金(1180万円)が主なものとなっています。

増額の主な要因は、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（215万5千円 皆増）、保育緊急確保事業費補助金（241万5千円 皆増）、次世代自動車充電インフラ整備促進事業（400万円 皆増）、土木維持管理事業補助金（1195万5千円 増）、学校施設環境改善交付金（1180万円 皆増）、社会保障・税番号制度システム整備費補助金（275万4千円 増）などです。

(14) 県支出金 2億5871万3千円

(前年度 2億3225万3千円 [2646万円 : 11.4%])

障害者自立支援給付費負担金（2852万7千円）、児童手当負担金（1258万9千円）、国保基盤安定負担金（1806万5千円）、後期高齢者医療基盤安定負担金（1948万7千円）、福祉医療費補助金（1630万8千円）、畜産競争力強化整備事業補助金（2000万円）、合併特例交付金（3200万円）、個人県民税徴収取扱事務委託金（1620万円）、中山間地域等直接支払交付事業（1812万1千円）、松くい虫防除事業補助金（915万3千円）、長野県議会議員選挙費委託金（669万円）が主なものです。

増額の主な要因は、国民健康保険基盤安定費負担金（283万8千円 増）、福祉医療費補助金（228万5千円 増）、保育緊急確保事業費補助金（241万5千円 皆増）、中山間地域等直接支払交付事業（202万8千円 増）、畜産競争力強化整備事業補助金（2000万円 皆増）、鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業（218万円 増）、長野県議会議員選挙費委託金（669万円 皆増）、国勢調査市町村交付金（386万5千円 皆増）などです。

(15) 財産収入 2157万円（前年度 2132万円 [25万円 : 1.2%]）

財産貸付収入（1046万8千円）、基金利子（800万円）、黒耀石体験ミュージアム記念品等販売収入（300万円）が主なものとなっています。前年度とほぼ同額の予算となっています。

(16) 寄附金 10万2千円（同額）

ふるさと納税寄附金（10万円）を計上し、一般・福祉基金はそれぞれ科目計上としました。

(17) 繰入金 8億5032万円（前年度 4億6923万1千円 [3億8108万9千円 : 81.2%]）

財政調整基金繰入金（3億5000万円）、公共施設整備基金繰入金（3億9400万円）、ふるさと創生基金繰入金（6000万円）、有線放送設備改善基金繰入金（2455万2千円）、財産区繰入金（2130万3千円）が主なものとなっています。

増額の主な要因は、庁舎建設等に係る公共施設整備基金繰入金（2億5100万円 増）、財政調整基金繰入金（1億5000万円 増）、ふるさと創生基金繰入金（6000万円 増）などです。

(18) 繰越金 3600万円（前年度 3500万円 100万円：2.9%）

平成26年度の決算見込み等から、3500万円を計上しました。

(19) 諸収入 1億7130万4千円（前年度 1億5949万3千円 [1181万1千円：7.4%]）

預託金回収元金（6200万円）、福祉企業センター加工収入（1260万円）、有料道路割引回数券利用者負担分（577万5千円）、退職消防団員報償金（696万円）、中学校普通交付税配分金（1800万円）、小中学校給食費（2261万2千円）、地域再生可能エネルギー熱導入事業補助金（1031万2千円）、地域国際化施策支援事業助成金（470万6千円）が主なものとなっています。

増額の主な要因は、地域再生可能エネルギー熱導入事業補助金（581万2千円 増）、地域国際化施策支援事業助成金（470万6千円 皆増）などです。

(20) 町債 10億2920万円（前年度 6億3900万円 [3億9020万円：61.1%]）

過疎対策事業債（2億540万円）として、姫木鷹山線道路改良工事（3110万円）、四泊宮ノ上線道路改良工事（2290万円）、消防積載車（650万円）、丸木屋保存整備工事（5300万円）、長門簡易水道改良工事（2500万円）等を、また、ソフト事業（4490万円：保育園バス運行委託、福祉医療給付費、高校通学費補助金、地域いきいき券負担金）を計上しました。

また、合併特例事業債（6億1110万円）は庁舎建設事業（5億9210万円）と巡回バス購入事業（1900万円）、公営企業債（2200万円）はたかやまスキー場施設改修工事に係るものです。

全国防災事業債（2370万円）につきましては、長門小学校体育館等吊天井等落下防止対策工事に係るものです。

これらの他に、地方交付税の振替分として発行が許可される臨時財政対策債については、1億6700万円を計上しました。

- ◎ 平成27年度の歳入予算の主な構成比は、地方交付税が40.2%（前年度46.8%）、町税が11.2%（前年度13.0%）、町債が16.4%（前年度11.9%）、繰入金が13.7%（前年度8.7%）となりました。

地方交付税の構成比が前年度と比較して6.6ポイントと大きな減となっていますが、これは、庁舎建設に係る公共施設整備基金繰入金及び合併特例債の増、財政調整基金繰入金の増により繰入金と町債の構成比が上昇したことによるものです。

また、歳入予算における自主財源、依存財源の割合は、自主財源（町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）が32.3%、依存財源（地方譲与税、各交付金、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債）が67.7%となっており、自主財源は平成26年度当初予算と比較すると2.2ポイント増加しています。これは、自主財源である財政調整基金・公共施設整備基金等からの基金繰入金が約3億8000万円増額となっていることが主な要因となっています。

3 歳 出（目的別）

(1) 議会費 7240万9千円（前年度 6654万3千円 [586万6千円：8.8%]）

議員報酬（2678万3千円）、議員期末手当（920万2千円）、議員共済負担金（1651万2千円）などを計上しました。

増額の主な要因は、共済費の負担率変更に伴う議員共済負担金（282万6千円 増）などです。

(2) 総務費 18億9404万6千円（前年度 11億1314万2千円 [7億8090万4千円：70.2%]）

新庁舎建設事業（10億3728万円）、巡回バス購入（2155万4千円）、自主放送設備改修工事（2726万6千円）、巡回バス等委託料（1億306万2千円）、大門・古町財産区自治会補助（770万円）、公共施設耐震補強工事（685万円）、航空写真共同撮影負担金（1142万9千円）、合併10周年記念事業（687万3千円）、番号制度導入に伴うシステム改修委託（664万2千円）、番号制度中間サーバ利用負担金（441万7千円）、国勢調査関連経費（387万1千円）、長野県議会議員一般選挙（670万円）などを計上しました。

増額の主な要因は、新庁舎建設事業（6億6496万5千円 増）、巡回バス購入（2155万4千円 皆増）、自主放送設備改修工事（2726万8千円 皆増）、航空写真共同撮影負担金（1142万9千円 皆増）、合併10周年記念事業（687万3千円 皆増）、長野県議会議員一般選挙（670万円 皆増）、公共施設耐震補強工事（283万8千円 増）などです。

減額となった主なものは、長野県知事選挙費（865万7千円 皆減）、地域主権一括法改革支援委託（102万6千円 皆減）、個人情報取扱事務登録簿整備支援委託（399万6千円 皆減）、番号制度導入に伴うシステム改修委託（△245万8千円 減）、車両購入費（△270万円 減）などです。

(3) 民生費 10億6268万円（前年度 10億7016万1千円 [△748万1千円：△0.7%]）

福祉医療給付費（4505万8千円）、障害者自立支援給付費（1億2094万円）、老人福祉施設入所措置費（2502万3千円）、配食サービス（1459万2千円）、社会福祉協議会負担金（2086万7千円）、国民健康保険特別会計繰出金（7677万4千円）、後期高齢者医療広域連合負担金・繰出金（1億2309万4千円）、介護保険特別会計繰出金（1億3688万1千円）、デイサービスセンター長門ボイラー交換工事（648万円）、グループホーム和田スプリンクラー設置工事（564万9千円）、子育て支援センター運営経費（1067万6千円）などを計上しました。

減額の主な要因は、臨時福祉給付金給付事業（△847万8千円 減）、子育て世帯臨時特例給付金（△567万円 減）、介護保険特別会計繰出金（△789万5千円 減）、ながと保育園備品購入（△1087万8千円 皆減）などです。

増額となった主なものは、デイサービスセンター長門ボイラー交換工事（648万円 皆増）、グループホーム和田スプリンクラー設置工事（564万9千円 皆増）などです。

(4) 衛生費 7億587万8千円（前年度 7億1453万4千円 [△865万6千円 : △1.2%]

依田窪医療福祉事務組合負担金（2億9152万3千円）、健康診断等委託料（3708万1千円）、ごみ収集委託料（2173万8千円）、上田地域広域連合丸子クリーンセンター負担金（3637万円）、老人保健施設負担金（4019万4千円）、水道特別会計繰出金（4550万2千円）、次世代自動車充電インフラ整備促進事業（600万円）などを計上しました。

減額の主な要因は、依田窪医療福祉事務組合負担金（△1593万8千円 減）、上田地域広域連合丸子クリーンセンター負担金（△2507万8千円）などです。

増額となった主なものは、次世代自動車充電インフラ整備促進事業（600万円 皆増）、長門簡易水道改良工事分の繰出しが増となった水道特別会計繰出金（2751万1千円 増）などです。

(5) 農林水産業費 2億5796万8千円 （前年度 2億1631万1千円 [4165万7千円 : 19.3%]

農業費関係では、中山間地域等直接支払事業（2416万3千円）、獣害防止柵資材費（500万円）、水田営農推進機械施設導入事業（263万2千円）、新規就農者確保事業補助金（450万円）、電源立地地域対策交付金事業（550万円）、畜産競争力強化整備事業補助（2000万円）、多面的機能支払交付金（3934万9千円）、農産物特産品研究開発事業備品（306万8千円）、6次産業化ネットワーク事業交付金（236万円）等を計上しました。

林業費関係では、松くい虫防除対策（1307万8千円）、有害鳥獣駆除対策協議会補助（925万円）、森林造成事業嵩上げ（661万円）などを計上しました。

増額となった主な要因は、中山間地域等直接支払事業（270万4千円 増）、畜産競争力強化整備事業補助（2000万円 皆増）、多面的機能支払交付金（3741万6千円 増）などです。

減額となった主なものは、鳥獣害防止総合対策事業（△820万円 皆減）、水田営農推進機械施設導入事業（△386万8千円 減）、用地測量業務委託（△820万2千円）、落石防護柵設置工事（△243万円 皆減）などです。

(6) 商工費 2億9969万7千円（前年度 1億6787万9千円 [1億3181万8千円 : 78.5%]

町内事業者への融資に係る、町の商工振興資金融資斡旋預託金（6200万円）、県制度資金借入信用保証料（75万円）、町制度資金借入信用保証（210万円）、商工貯蓄保証料（30万円）、商工振興資金利子補給金（200万円）、県・商工会制度資金利子補給金（1000万円）などを計上しました。

また、地域の商工業振興対策として、地域いきいき券負担金（675万円）、住まい快適助成事業（600万円）、商工会経営改善補助（950万円）、地域振興新築住宅助成（168万3千円）を計上しました。このほかに、温泉入館料割引券負担金（364万円）も計上しました。

観光事業としては、トレイルラン、ウイスキーフェスティバル、タイムプラス関係事業費250万円を含む町観光協会への補助金（1613万9千円）などを計上しました。

その他の関係では、たかやまスキー場・温泉施設に係る指定管理料（8000万円）を計上しました。

施設整備等の関係では、ふるさとセンター改修工事（1515万3千円）、ふれあいの湯施設改修工事（702万円）、たかやまスキー場施設整備事業（4441万9千円）等を計上しました。

増額となった主なものは、地域いきいき券負担金（175万円 増）、温泉入館料割引券負担金（364万円 皆増）、ふるさとセンター改修工事（1515万3千円 皆増）、ふれあいの湯施設改修工事（702万円 皆増）、たかやまスキー場施設整備事業（4441万9千円 皆増）、各種施設の指定管理料（6800万円 増）などです。

また、減額となった主なものは、ながわ宣伝大作戦委託（△324万円 皆減）、住まい快適促進助成事業（△400万円 減）などです。

(7) 土木費 4億3357万3千円（前年度 6億4234万5千円 [△2億877万2千円：△32.5%]

道路改良関係では、社会資本整備総合交付金及び過疎対策事業債を活用して実施する姫木鷹山線道路改良工事（5625万6千円）、四泊宮ノ上線道路改良工事（4125万4千円）などを計上しました。

また、平成24年度から事業を実施している橋梁長寿命化修繕工事（1777万8千円）を平成27年度も引き続き実施していきます。このほか、道路の法面、道路標識等、道路の付属物の点検を行う道路ストック総合点検に基づく修繕工事等（725万2千円）、除雪用ドーザ購入（1500万円）、平成26年度から始まった新和田トンネル等の時間帯割引に係る新和田有料道路割引回数券負担金（925万円）も計上しました。

減額となった主なものは、町営住宅建設事業（△2億723万8千円）です。町営住宅建設につきましては、平成22年度から平成26年度までの5年間での建設計画が終了しました。平成27年度については町営住宅建設による効果等を検証し、平成28年以降の町営住宅建設についての方向性を検討していく予定です。

(8) 消防費 2億346万4千円（前年度 1億8381万円 [1965万4千円：10.7%]

上田地域広域連合消防本部負担金（1億1786万6千円）、消防団員の火災等の出動に係る出動交付金（152万円）、過疎対策事業債を活用して購入する消防団積載車（700万円）、自主防災組織関係経費（182万6千円）、災害時の避難所用備品（108万3千円）、新庁舎建設に伴う同報系防災無線移設工事（1936万3千円）・県防災無線移設負担金（1210万円）などを計上しました。

増額の主な要因は、新庁舎建設に伴う同報系防災無線移設工事（1936万3千円 皆増）・県防災無線移設負担金（1210万円 皆増）、消防団関係備品（168万4千円 増）、消防団員出動交付金（152万円 皆増）などによるものです。

減額となった主なものは、上田地域広域連合消防本部負担金（△1278万6千円 減）、防災ハザードマップ作成（△334万8千円 減）などです。

(9) 教育費 5億8302万1千円（前年度 4億8641万3千円 [9660万8千円：19.9%]

保護者の通学費に係る負担を軽減するための高等学校通学費補助（1177万2千円）、特別支援学校通学費補助（18万円）のほか、児童生徒の就学援助費（317万2千円）を計上しました。

小中学校関係では、小学校臨時職員賃金（2702万3千円）をはじめ、小中学校へ心の相談員、特別支援教育支援員を配置するなど、きめ細かな支援を行う経費を引き続き計上しました。また、充実した教育を行うことができるよう、教科別消耗品の購入及び学校管理備品・教材備品の整備に関する予算を計上しました。

また、長門小学校の体育館及び食堂が吊天井となっているため、落下防止対策を行う長門小学校体育館・食堂吊天井等落下防止対策工事（3558万4千円）を計上しました。

文化財関係では、丸木屋保存整備工事（6480万9千円）、歴史の道中山道保存整備活用事業（517万8千円）、黒耀石展示体験館展示工事（964万3千円）、英国セットフォードとの国際交流を推進する、地域の特色ある埋蔵文化財活用事業（999万7千円）のほか、黒耀石展示・体験館運営（2707万1千円）、長和の里歴史館の運営管理等の事業を行うふるさとアーカイブス創生事業（487万円）などを計上しました。

社会教育関係では明治大学地域連携事業として実施する長和町民大学に係る経費（50万円）のほか、各種公民館講座・教室などに係る経費、和田コミュニティーセンターポーチ軒天改修工事（284万7千円）、湯遊パーク複合遊具更新工事（100万円）などを計上しました。

増額の主な要因は、長門小学校体育館・食堂吊天井等落下防止対策工事（3558万4千円 皆増）、丸木屋保存整備工事（2459万3千円 増）、黒耀石展示体験館展示工事（964万3千円 皆増）、地域の特色ある埋蔵文化財活用事業（999万7千円 皆増）などです。

減額の主なものは、中山道長久保宿和田宿保存整備管理計画策定事業（△835万6千円 減）、社会教育関係施設工事費（△561万6千円 減）、社会体育施設関係工事費（△453万6千円 減）などです。

(10) 災害復旧費 1万1千円（前年度 1万円 [1千円：10.0%]）

科目計上のみとしました（計上科目数増）。

(11) 公債費 7億2290万9千円（前年度 6億9891万円 [2399万9千円：3.4%]）

起債の元金償還金（6億5994万8千円）と利子償還金（5996万1千円）、一時借入金利子（300万円）を計上しました。

(12) 諸支出金 2千円（同額）

科目計上のみです。

(13) 予備費 2434万2千円（前年度 1994万円 [440万2千円：22.1%]）

予備費として、2434万2千円を計上しました。

4 歳出（性質別）

歳出を性質別経費で見ると、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、公債費の広い意味でのいわゆる義務的経費は、40億3229万7千円で全体の64.3%を占めています。予算額では前年度（38億2147万3千円）に比べ2億1082万4千円の増、構成比では前年度（70.9%）に比べ6.6ポイントの減となりました。

人件費は、8億2053万1千円で前年度と比較して4419万6千円の増となっています。職員給・共済費の増が主な要因となっています。

物件費は、11億3209万3千円で前年度と比較して1億1789万5千円の増となっています。指定管理施設の指定管理料（6737万1千円 増）、新庁舎備品購入費（1860万9千円 皆増）、臨時職員賃金（1119万7千円 増）などが増額となった主な要因です。

補助費等は、10億4040万円で前年度と比較して1921万1千円の増となっています。航空写真共同撮影負担金（1142万9千円 皆増）、多面的機能支払交付金（3741万6千円 増）、畜産競争力強化整備事業補助金（2000万円 皆増）などが増額となりましたが、上田地域広域連合に係る丸子クリーンセンター負担金（△2507万8千円 減）・消防負担金（△1278万6千円 減）などが減額となっています。

義務的経費以外の歳出につきましては、繰出金が前年度と比較して2576万7千円の増となっています。これは、長門簡易水道改良工事に伴う一般会計から水道特別会計への事業分に係る繰出金（2500万円）が主な要因となっています。

普通建設事業費は、14億9597万3千円で、前年度と比較して6億4047万6千円の増となっています。新庁舎建設事業（6億6496万5千円 増）、丸木屋保存整備工事（2459万3千円）、ブランシュたかやまスキー場施設改修工事（2519万5千円 皆増）、自主放送設備改修工事（2726万6千円）等が増額となりましたが、町営住宅建設工事（2億235万7千円 皆減）などが減額となっています。

- ◎ 性質別歳出の構成比では高い順に、普通建設事業費23.9%、物件費18.1%、補助費等16.6%、人件費13.1%、公債費11.5%、繰出金10.3%、扶助費4.3%等となっています。

平成27年度 一般会計 歳入

(単位：千円)

歳入区分	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比 (%)		主な増減理由・内容説明等 ※【 】前年比
					27年度	26年度	
1. 町税	696,344	694,386	1,958	0.3	11.2	13.0	個人住民税 393,243【△22】、軽自動車税 19,700【980】、市町村たばこ税 46,000【1,000】
2. 地方譲与税	56,000	57,000	△1,000	△1.8	0.9	1.1	決算数値等に基づく
3. 利子割交付金	1,790	1,950	△160	△8.2	0.0	0.0	〃
4. 配当割交付金	830	830	0	0.0	0.0	0.0	〃
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,030	430	600	139.5	0.0	0.0	〃
6. 地方消費税交付金	74,100	50,500	23,600	46.7	1.2	0.9	〃
7. 自動車取得税交付金	9,200	8,000	1,200	15.0	0.1	0.1	〃
8. 地方特例交付金	990	1,000	△10	△1.0	0.0	0.0	〃
9. 地方交付税	2,510,000	2,515,000	△5,000	△0.2	40.2	46.8	普通交付税 2,360,000【△10,000】、特別交付税 150,000【5,000】
10. 交通安全対策特別交付金	1,486	1,378	108	7.8	0.0	0.0	決算数値等に基づく
11. 分担金及び負担金	64,295	58,011	6,284	10.8	1.0	1.1	老人福祉施設入所負担金 5,976【528】、配食サービス負担金 8,160【同】、依田窪福祉会負担金 4,773【562】、保育料負担金 31,300【4,407】、福祉企業センター障害者事務費負担金 8,707【1,515】、東京農大関連事業負担金 1,294【△64】、男女倉地区水道管新設工事発掘調査負担金 800【△314】等
12. 使用料及び手数料	178,044	174,580	3,464	2.0	2.8	3.2	ケーブルテレビ使用料 65,110【△2,222】、高齢者生活支援センター使用料 2,184【588】、依田窪病院施設使用料 4,306【△754】、各種健康診断使用料 9,285【515】、公営住宅使用料 57,373【5,679】、黒耀石コミュニティジム入館料 8,569【△182】、居宅介護予防支援手数料 3,229【263】等
13. 国庫支出金	298,682	260,536	38,146	14.6	4.8	4.8	障害者自立支援給付費負担金 59,543【1,460】、児童手当給付費負担金 56,715【△789】、子育て世帯臨時特例給付金負担金 1,866【△5,334】、社会資本整備総合交付金 55,200【△4,900】、社会保険・税番号制度システム整備費補助金 18,545【2,754】、土木維持管理事業補助金 24,950【10,650】、学校施設環境改善交付金 11,800【皆増】、多面的機能支払交付金 29,511【皆増】、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 2,155【皆増】、保育緊急確保事業補助金 2,415【皆増】、次世代自動車充電インフラ整備促進事業 4,000【皆増】等
14. 県支出金	258,713	232,253	26,460	11.4	4.1	4.3	障害者自立支援給付費 29,770【730】、児童手当負担金 12,589【△121】、国保基金安定負担金 18,065【2,838】、後期高齢者基礎安定負担金 19,487【239】、福祉医療費補助金 16,308【2,285】、保育緊急確保事業補助金 2,415【皆増】、中山間地域等直接支払事業補助金 18,121【1,991】、鳥獣被害防止総合対策整備交付金 皆減【△8,200】、鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業 4,000【同】、高産競争力強化整備事業補助金 20,000【新】、松くい虫防除事業補助金 9,153【528】、合併特例交付金 32,000【同】、長野県議会議員選挙費委託金 6,690【皆増】、国勢調査市町村交付金 3,865【皆増】、長野県知事選挙費委託金 皆減【△8,657】等
15. 財産収入	21,570	21,320	250	1.2	0.3	0.4	財産貸付収入 10,468【同】、基金利子 8,000【同】、原始・古代ロマン体験館記念品等 100【△50】、黒耀石体験ミュージアム記念品等 3,000【300】等
16. 寄付金	102	102	0	0.0	0.0	0.0	ふるさと納税 100【同】等
17. 繰入金	850,320	469,231	381,089	81.2	13.7	8.7	財政区 21,303【△927】、公共施設整備基金 394,000【251,000】、財政調整基金 350,000【150,000】、地域の元氣臨時交付金 皆減【△10,000】、地域の元氣市町村交付金 皆減【△93,000】、有線放送改修基金 24,952【皆増】、ふるさと創生基金繰入金 60,000【皆増】等
18. 繰越金	36,000	35,000	1,000	2.9	0.6	0.7	H26年度からの繰越金見込み
19. 諸収入	171,304	159,493	11,811	7.4	2.7	3.0	預託金回収元金 62,000【同】、企業センター加工収入 12,600【同】、有料道路割引回数券利用者負担分 5,775【同】、退職消防団員報奨金 6,960【△551】、地域再生可能エネルギー一級導入事業補助金 10,312【5,812】、地域国際化施策支援事業助成金 4,706【皆増】等
20. 町債	1,029,200	639,000	390,200	61.1	16.4	11.9	臨時財政対策債 167,000【△23,000】、合併特例債 611,100【388,100】、過疎債(ハード) 160,500【△11,600】、過疎債(ソフト) 44,900【△9,000】、公営企業債 22,000【皆増】、全国防災事業債 23,700【皆増】
歳入合計	6,260,000	5,380,000	880,000	16.4	100.0	100.0	

平成27年度 一般会計 目的別歳出

(単位：千円)

区分	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比 (%)		主な増減理由・内容説明 ※【 】前年比
					27年度	26年度	
1. 議会費	72,409	66,543	5,866	8.8	1.2	1.2	議員期末手当 9,202【同】、議員共済負担金 16,512【2,826】、議員旅費 39【△143】等
2. 総務費	1,894,046	1,113,142	780,904	70.2	30.2	20.8	新庁舎建設事業 1,037,280【664,965】、巡回バス等委託料 103,062【2,350】、自主放送設備改修工事 27,266【皆増】、巡回バス購入 21,554【皆増】、電算システム使用料 15,920【△153】、航空写真共同撮影負担金 11,429【皆増】、公共施設耐震改修工事 6,850【2,838】、公用車車両購入費 2,592【△2,700】、番号制度中間予へ八利用負担金 4,417【皆増】、大戸、古町財産区自治会補助金 7,700【同】、防犯灯設置工事 3,683【853】、長野県議会議員一般選挙 6,700【皆増】、国勢調査 3,871【3,798】、地方公共団体情報システム機構業務委託料 2,341【皆増】、長和町合併10周年記念事業 6,873【皆増】、番号制度導入に伴うシステム改修委託料 6,642【△2,458】、広報印刷製本費 1,880【同】、まると長和町架信運営委託料 3,233【同】、農林業センサス、経済センサス関連経費 138【△1,553】等
3. 民生費	1,062,680	1,070,161	△ 7,481	△ 0.7	17.0	19.9	福祉医療給付 45,058【27】、国民健康保険特別会計繰出金 76,774【4,340】、臨時福祉給付金給付事業 11,513【△8,478】、番号制度導入に伴うシステム改修委託料 3,663【△1,034】、障害者自立支援給付 120,940【3,370】、老人福祉施設入所措置費 25,023【800】、後期高齢者医療広域負担金 繰出金 123,094【△1,592】【同】、配食サービス 14,592【同】、アイサーピセンター修繕工事 7,079【△2,425】、介護保険特別会計繰出金 136,881【△7,895】、なかと保育園・和田保育園運営経費 35,98【3,798】、児童手当 81,895【△1,010】、広域保育委託料 6,500【1,500】、子育て世帯臨時特例給付金 2,336【△5,670】、子育て支援センター 10,676【7,697】、保育園建設関連経費 皆減【△13,981】等
4. 衛生費	705,878	714,534	△ 8,656	△ 1.2	11.3	13.3	依田理医療福祉事務組合負担金 291,523【△15,938】、健診等委託料 37,081【△12,570】、上田広域高場負担金 7,821【920】、上田広域清浄園負担金 13,053【△68】、クリーンセンター負担金 36,370【△25,078】、ごみ収集委託料 21,738【420】、水道特別会計繰出金 45,502【27,511】、次世代自動車充電インフラ整備促進事業 6,000【皆増】、定期予防接種事業 10,288【皆増】、生ごみ処理施設建設事業 皆減【△2,000】等
5. 農林水産業費	257,968	216,311	41,657	19.3	4.1	4.0	中山間直接支払交付金 24,163【2,704】、(定住自立圏)獣害防止資材 5,000【同】、水田営農推進機械施設導入事業 2,632【△3,868】、(定住自立圏)鳥獣害防止総合対策事業 皆減【△8,200】、耕地応急工事 800【△400】、畜産競争力強化整備事業補助金 20,000【皆増】、町単耕地改良工事 2,400【△1,600】、多面的機能支払交付金 39,349【37,416】、用地測量業務委託料 600【△8,029】、(定住自立圏)松くい虫防除委託 13,078【755】、(定住自立圏)有雪鳥獣駆除対策協議会補助 9,250【3,880】、(定住自立圏)森林造成事業嵩上げ 6,610【△788】、落石防護柵設置工事 皆減【△2,430】等
6. 商工費	299,697	167,879	131,818	78.5	4.8	3.1	地域いきいき券負担金 6,750【1,750】、住まい快適促進助成事業 6,000【△4,000】、商工振興資金融資軌跡委託金 62,000【同】、元気ながわ！！ながわ宣伝大作戦！！事業委託 皆減【△3,240】、町観光協会負担金 16,139【同】、ふれあいの湯指定管理委託料 15,000【3,000】、やすらぎの湯指定管理委託料 5,000【皆増】、たかやまスキーマ場施設整備事業 44,419【皆増】、たかやまスキーマ場指定管理料60,000【皆増】、温泉入館料割引券負担金 3,640【皆増】等
7. 土木費	433,573	642,345	△ 208,772	△ 32.5	6.9	11.9	道路台帳補正業務委託 4,000【△1,000】、新和田有料道路割引回数券負担金 9,250【同】、特定環境保全下水道線出金 207,597【4,832】、簡易排水施設会計繰出金 6,117【△3,311】、道路ストック総点検事業 7,252【5,252】、舗装修繕工事 4,110【△90】、道路修繕工事 8,300【△1,500】、橋梁長寿命化修繕事業 17,778【△4,222】、社会資本整備総合交付金事業工事請負費 89,000【△14,000】、社会資本整備総合交付金事業設計監理等委託料 8,510【△1,800】、追分地区道路修繕工事 5,000【2,000】、除雪重機購入事業 15,000【皆増】、町営住宅建設事業 皆減【△207,238】等
8. 消防費	203,464	183,810	19,654	10.7	3.3	3.4	上田広域消防負担金 117,866【△12,786】、消防団退職報償金 7,555【△713】、過疎債積載車購入 7,000【同】、庁舎移転関係工事 19,363【皆増】、県防災無線更新負担金 12,100【皆増】、自主防災組織補助金 1,250【同】等
9. 教育費	583,021	486,413	96,608	19.9	9.3	9.0	高校通学費補助 11,772【△384】、準要保護児童・生徒就学援助 3,172【△271】、小学校臨時職員賃金 27,023【3,103】、長門小・和田小構品購入費 2,930【2,865】、南部中組合負担金 46,754【2,097】、長門小学校修繕工事 35,664【皆増】、長門小給食施設備品購入費 2,803【2,643】、和田CC施設トイレ改修工事 皆減【△3,132】、丸木屋保存改修事業 64,809【24,593】、中山道保存管理計画策定調査委託料 皆減【△7,894】、姫木CC雪除け屋根設置工事 皆減【△2,484】、歴史の道中山道保存整備活用事業 5,178【皆増】、地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 9,997【皆増】、歴史遺産を活かした国際交流事業 13,815【11,825】等
10. 災害復旧費	11	10	1	10.0	0.0	0.0	科目計上のみ 農業施設災害復旧事業(国庫) 1【皆増】
11. 公債費	722,909	698,910	23,999	3.4	11.5	13.0	元金659,948【34,158】、利子 59,961【△10,159】、一時借入金利子 3,000【同】
12. 諸支出金	2	2	0	0.0	0.0	0.0	科目計上のみ
13. 予備費	24,342	19,940	4,402	22.1	0.4	0.4	予備費
歳出合計	6,260,000	5,380,000	880,000	16.4	99.9	100.0	

平成27年度 一般会計 性質別歳出

(単位：千円)

区分	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比 (%)		主な増減理由・内容説明 ※【 】前年比
					27年度	26年度	
1. 人件費	820,531	776,335	44,196	5.7	13.1	14.3	議員共済負担金 16,512[2,826]、退職手当組合負担金 51,972[1,718]、職員給 358,542[21,602] 等
2. 物件費	1,132,093	1,014,198	117,895	11.6	18.1	18.8	巡回バス等委託料 103,062[2,350]、たかやまスキー場指定管理委託料 60,000[皆増]、プランジューたかやまスキー場備品購入費 19,224[皆増]、税務電算委託料 7,549[△2,838]、番号制度導入に伴うシステム改修委託料 10,906[△3,791]、新庁舎庁用備品購入費 18,609[皆増]、長野県議会議員選挙 1,422[皆増]、長野県選挙区選考 皆減[△2,373]、長和まるごと発信運営委託料 3,233[同]、配食サービス 14,592[同]、健診等委託料 37,081[△12,570]、ごみ収集委託料 21,738[420]、用地測量業務委託料 600[△8,202]、(定住自立圏)松くい虫防除委託 13,078[755]、ふれあいの湯指定管理委託料 15,000[3,000]、やすらぎの湯指定管理委託料 5,000[皆増]、定期予防接種事業 10,288[皆増]、小学校臨時職員賃金 27,023[3,103] 等
3. 維持補修費	46,129	44,358	1,771	4.0	0.7	0.8	公用車修繕費 4,560[△57]、ケーブルテレビ修繕 2,972[△106]、新庁舎事務機器等修繕費 1,000[皆増]、防災対策修繕費 3,613[2,522]、除雪用重機借上料 4,110[同]、公営住宅建物修繕 3,175[同] 等
4. 扶助費	270,235	266,483	3,752	1.4	4.3	5.0	福祉医療費給付 45,058[27]、臨時福祉給付金給付事業 11,513[△8,478]、障害者自立支援給付費 120,940[3,370]、児童手当 81,895[△1,010]、障害者保護児童・生徒就学援助 3,172[△271] 等
5. 補助費等	1,040,400	1,021,189	19,211	1.9	16.6	19.0	大門・古町財産区自治会補助 7,700[同]、老人福祉施設入所措置費 25,023[800]、広域保育委託料 6,500[1,500]、依田窪病院負担金 291,523[△15,938]、上田広域斎場負担金 7,821[920]、上田広域清浄円負担金 13,053[△68]、グリーンセンター負担金 36,370[△25,078]、中山間直接支払交付金 24,163[2,704]、水田農業推進機械施設導入事業 2,632[△3,868]、(定住自立圏)鳥獣害防止総合対策事業 皆減[△8,200]、(定住自立圏)有馬町獣除対策協議会補助 9,250[3,880]、(定住自立圏)森林造成事業 上上げ 6,610[△788]、地域いきいき券負担金 6,750[1,750]、住まい快適促進助成事業 6,000[△4,000]、町観光協会負担金 16,139[同]、新和町有料道路割引回数券負担金 9,250[同]、上田広域消防負担金 117,866[△12,786]、消防団退職報償金 7,555[△7,113]、高校通学費補助 11,772[△384]、南部中組合負担金 46,754[2,097]、航空写真共同撮影負担金 11,429[皆増]、畜産競争力強化整備事業補助金 20,000[皆増]、多面的機能支払交付金 39,349[37,416]、県防災無線更新負担金 12,100[皆増] 等
6. 公債費	722,909	698,910	23,999	3.4	11.5	13.0	元金659,948[34,158]、利子 59,961[△10,159]、一時借入金利子 3,000[同]
7. 積立金	8,828	10,298	△ 1,470	△ 14.3	0.1	0.2	財政調整基金等利子積立 8,000[同]、有線放送基金 826[△1,471]、ふるさと納税基金 1[同]
8. 投資出資貸付金	62,000	62,000	0	0.0	1.0	1.2	商工振興資金融資貸付金 62,000[同]
9. 繰出金	636,549	610,782	25,767	4.2	10.3	11.4	国民健康保険特別会計繰出金 78,275[3,841]、後期高齢者医療広域負担金・繰出金 120,180[△1,418]、介護保険特別会計繰出金 138,682[△8,994]、水道特別会計繰出金 45,502[27,511]、特定環境保全下水道繰出金 207,597[4,832]、簡易排水施設会計繰出金 6,117[△311] 等
普通建設事業費	1,495,973	855,497	640,476	74.9	23.9	15.9	
補助事業	1,211,575	485,879	725,696	149.4	19.4	9.0	新庁舎建設事業 962,446[637,246]、橋梁長寿命化修繕事業 17,778[△4,222]、社会資本整備総合交付金事業工事費 89,000[△14,000]、丸木屋保存整備事業 62,316[25,637]、次世代自動車充電インフラ整備促進事業 6,000[皆増]、除雪重機購入事業 15,000[皆増]、福祉施設改修工事 5,998[皆増] 等
単独事業	284,398	369,618	△ 85,220	△ 23.1	4.5	6.9	巡回バス購入 21,554[皆増]、車両購入費 2,592[△2,700]、新庁舎建設事業 74,834[27,719]、防犯灯設置工事 3,683[853]、デイサービスセンター修繕工事 7,079[△2,425]、耕地応急工事 800[△400]、耕地改良工事 2,400[△1,600]、やすらぎの湯源泉ポンプ入替工事 4,320[△201]、プランジューたかやまスキー場施設改修工事 25,195[皆増]、舗装修繕工事 4,110[△90]、道路修繕工事 8,300[△1,500]、追分地区道路修繕工事 5,000[2,000]、町営住宅建設事業 皆減[△204,859]、過疎債積載車購入 7,000[同]、庁舎移動関係工事 19,363[皆増]、炬木CC雪除け屋根設置工事 皆減[△2,484]、和田CC施設トイレ改修工事 皆減[△3,132]、長門町民体育館バスケットコート設置工事 皆減[△3,240]、落石防護柵設置工事 皆減[△2,430]、生ごみ処理施設建設事業 皆減[△2,000]、和田中学校舎改修 1,296[△2,700] 等
11. 災害復旧事業費	11	10	1	10.0	0.0	0.0	科目計上のみ
予備費	24,342	19,940	4,402	22.1	0.4	0.4	予備費
歳出合計	6,260,000	5,380,000	880,000	16.4	100.0	100.0	

平成27年度長和町特別会計予算の概要

特別会計につきましては、9特別会計全体で、総額27億6775万円としました。前年度(27億6926万円)に比べ、△151万円(△0.1%)の減額となりました。

1 国民健康保険特別会計 8億7400万円(前年度 8億5700万円:増減 1700万円)

一般被保険者の療養給付費・療養費及び退職被保険者の療養給付費・療養費については、それぞれ前年度と比較して減額とする予算を計上しました。平成26年度決算見込から当初予算額を計上しましたが、療養給付費・療養費とも平成26年度当初予算と比較すると減額となっています。

後期高齢者支援金、介護納付金についても、平成26年度決算見込から当初予算額を計上しましたが、平成26年度当初予算と比較すると減額となっています。

高額医療費拠出金、保険財政共同安定化事業拠出金については、上記と同じく平成26年度決算見込から当初予算額を計上しましたが、平成26年度当初予算額と比較すると、高額医療費拠出金は減額、保険財政共同安定化事業拠出金については増額となっています。

このほか、平成26年度に繰出しを行った直営診療施設(依田窪病院)に対する医療機械器具に係る繰出しは、平成27年度も引き続き繰出しを行う年に当たるため予算を計上しました。

2 国民健康保険歯科診療所特別会計 2100万円(前年度 2200万円:増減 △100万円)

歯科医師への報酬支払いのための会計です。

3 後期高齢者医療特別会計 8000万円(前年度 8200万円:増減 △200万円)

長野県後期高齢者医療広域連合への納付金が主なものです。

平成27年度は、県後期高齢者医療広域連合への納付金のうち、特別徴収保険料分・普通徴収保険料・保険基盤安定負担金について、それぞれ減額する予算を計上しました。

4 介護保険特別会計 9億2700万円(前年度 9億7900万円:増減 △5200万円)

介護に係る保険給付や地域支援事業などが主な内容です。

保険給付費が大きな減額となっています。平成26年度に策定された第6期介護保険事業計画に基いた予算額ですが、居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費、特定入所者介護サービス費等の減によるものです。

5 住宅新築資金等貸付特別会計 125万円（前年度 166万円：増減 △41万円）

新規の貸付け事業はなく、資金長期借入金の償還費が主なものです。

6 水道特別会計 2億6600万円（前年度 2億3600万円：増減 3000万円）

平成27年度から平成28年度にかけて実施する長門簡易水道改良工事に係る予算を計上したため、増額となっています。

また、現在の簡易水道事業は公営企業法非適用事業ですが、平成28年度末までに法適用の企業会計へと移行しなければなりません。このため、平成25年度より準備作業を進めています。平成25年度から平成26年度にかけて固定資産台帳の整備を行いました。平成27年度は、企業会計システムの構築（平成27年度から平成28年度にかけて実施）、企業管理規定の整備を行う地方公営企業法適化支援事業等を実施します。

7 特定環境保全公共下水道事業特別会計

4億4700万円（前年度 4億4200万円：増減 500万円）

下水道施設の長寿命化計画に基づき、平成25年度に長門水処理センターの耐震診断を行い、平成26年度より長寿命化計画の策定に着手しました。平成27年度も引き続き長寿命化計画の策定を行うため、関連する予算を計上しました。

また、平成28年度から建設予定のし尿処理施設建設に係る実施設計の予算も計上しました。これにより、下水道建設事業費が増額となっています。

8 簡易排水施設特別会計 1150万円（前年度 1160万円：増減 △10万円）

大門小茂谷地区と古町滝ノ沢地区の下水処理及び合併浄化槽による整備区域に係る事業会計であり、国庫補助による合併浄化槽に対する補助金交付のほかは、維持管理経費が主なものです。

9 観光施設事業特別会計 1億4000万円（前年度 1億3800万円：増減 200万円）

直営別荘地の管理運営等に関する事業会計であり、維持管理経費のほか水道特別会計への簡易水道事業債の償還に対する経費等の繰出金が主な内容です。

前年度とほぼ同額の予算額となっています。

平成27年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位：千円)

区 分	27年度	26年度	比較増減	伸び率	備考
1. 国民健康保険特別会計	874,000	857,000	17,000	102.0%	
一般被保険者療養給付費給付事業	497,682	508,739	△ 11,057	97.8%	療養費・高額療養費含む
退職被保険者療養給付費給付事業	35,571	65,340	△ 29,769	54.4%	療養費・高額療養費含む
一般被保険者高額介護合算療養費給付事業	10	10	0	100.0%	
退職被保険者高額介護合算療養費給付事業	1	1	0	100.0%	
出産育児一時金、葬祭費	2,802	2,802	0	100.0%	
後期高齢者支援金・事務費拠出金	100,727	109,420	△ 8,693	92.1%	
前期高齢者納付金・事務費拠出金	120	110	10	109.1%	
老人保健医療費・事務費拠出金	7	8	△ 1	87.5%	
介護給付費納付金	40,700	53,394	△ 12,694	76.2%	
高額医療費拠出金	16,800	17,762	△ 962	94.6%	
保険財政共同安定化事業拠出金	150,936	64,801	86,135	232.9%	
保健事業費	5,815	5,788	27	100.5%	
直診施設繰出	4,200	4,200	0	100.0%	
人件費分	8,068	7,963	105	101.3%	一般職1名
その他	10,560	11,484	△ 924	92.0%	
予備費	1	5,178	△ 5,177	0.0%	
2. 国保歯科診療所事業特別会計	21,000	22,000	△ 1,000	95.5%	
医師報酬	21,000	22,000	△ 1,000	95.5%	
3. 後期高齢者医療特別会計	80,000	82,000	△ 2,000	97.6%	
一般管理費	1,535	1,634	△ 99	93.9%	
徴収費（郵送料・委託料等）	521	526	△ 5	99.0%	
広域連合納付金	77,670	79,715	△ 2,045	97.4%	
その他	72	73	△ 1	98.6%	
予備費	202	52	150	388.5%	
4. 介護保険特別会計	927,000	979,000	△ 52,000	94.7%	
一般管理費	4,315	5,397	△ 1,082	80.0%	
賦課徴収費	2,648	3,089	△ 441	85.7%	
介護認定審査会費	13,882	13,356	526	103.9%	
保険給付費	875,190	926,476	△ 51,286	94.5%	
財政安定化基金拠出金	1	1	0	100.0%	
地域支援事業	23,719	24,248	△ 529	97.8%	一般職1名
基金積立金	1	1	0	100.0%	
その他	102	1,325	△ 1,223	7.7%	
人件費分	4,200	4,007	193	104.8%	一般職1名
予備費	2,942	1,100	1,842	267.5%	
5. 住宅資金等貸付事業特別会計	1,250	1,660	△ 410	75.3%	
公債費	961	921	40	104.3%	
その他	13	29	△ 16	44.8%	
予備費	276	710	△ 434	38.9%	

平成27年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位：千円)

区 分	27年度	26年度	比較増減	伸び率	備考
6. 水道特別会計	266,000	236,000	30,000	112.7%	
一般水道管理経費	39,608	24,127	15,481	164.2%	
施設維持管理経費	23,633	69,554	△ 45,921	34.0%	水道修繕工事(漏水)、野々入配水池修繕工事 減
簡易水道建設改良工事	73,108	5,365	67,743	1362.7%	長門簡易水道改良工事 増
災害復旧費	1	1	0	100.0%	
公債費	120,741	128,281	△ 7,540	94.1%	
人件費分	6,982	6,725	257	103.8%	一般職1名
予備費	1,927	1,947	△ 20	99.0%	
7. 特環下水道事業特別会計	447,000	442,000	5,000	101.1%	
下水道管理事業	87,269	86,209	1,060	101.2%	
下水道建設事業	36,540	22,816	13,724	160.2%	し尿処理施設建設事業実施計画 増
災害復旧費	1	1	0	100.0%	
公債費	303,177	310,465	△ 7,288	97.7%	
人件費分	17,743	18,204	△ 461	97.5%	一般職2名、臨職1名
予備費	2,270	4,305	△ 2,035	52.7%	
8. 簡易排水施設特別会計	11,500	11,600	△ 100	99.1%	
管理事業	3,769	4,681	△ 912	80.5%	
建設費(浄化槽整備等)	4,812	4,812	0	100.0%	
公債費	1,981	1,981	0	100.0%	
予備費	938	126	812	744.4%	
9. 観光施設事業特別会計	140,000	138,000	2,000	101.4%	
直営別荘地管理	8,414	10,244	△ 1,830	82.1%	
学者村別荘地管理	66,502	66,166	336	100.5%	水道特別会計繰出金含む
美し松別荘地管理	21,697	22,546	△ 849	96.2%	
ふれあいの郷別荘地管理	1,386	1,400	△ 14	99.0%	
美ヶ原高原郷別荘地管理	2,716	2,729	△ 13	99.5%	
観光施設管理	1,402	1,445	△ 43	97.0%	
別荘地改良	500	700	△ 200	71.4%	別荘地応急工事 減
人件費分	15,734	15,235	499	103.3%	一般職2名
その他(臨時職員分)	19,289	16,046	3,243	120.2%	臨職：学4名、美1名、ふ1名
予備費	2,360	1,489	871	158.5%	
特別会計合計	2,767,750	2,769,260	△ 1,510	99.9%	一般職：8名

平成27年度の主な事業

■新規事業

(単位：千円)

事業名	事業費	備考
巡回バス購入	21,692	1台 合併特例債
合併10周年記念事業	6,873	
コミュニティ助成事業補助金	2,500	除雪機購入補助
長野県議会議員一般選挙	6,700	
農業委員会委員選挙	164	
土砂災害ハザードマップ印刷	2,700	
同報系防災無線移設工事	19,362	旧庁舎から新庁舎へ移設
県防災無線更新撤去負担金	12,100	旧庁舎から新庁舎へ移設
航空写真共同撮影負担金	11,429	上小東御地区4市町村共同実施
自主放送設備改修工事	27,266	
番号制度システム関連事業	19,982	
公民館耐震補強工事	7,398	1施設
急速充電器設置工事	6,000	新庁舎敷地内 次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金
グループホームスプリンクラー設置工事	6,049	1施設 地域介護・福祉空間整備等施設整備費交付金
デイサービスセンターボイラー交換工事	6,480	1施設
畜産競争力強化整備事業補助金	20,000	
精油機購入	2,916	1台 元気づくり支援金事業
温泉入館割引券負担金	3,640	
和紙の里改修工事	15,790	公共施設整備基金
温泉施設灯油タンク更新工事	7,410	1施設
たかやまスキー場施設整備	44,420	施設改修工事・機械購入

事業名	事業費	備考
除雪ドーザ購入	15,000	社会資本整備総合交付金
四泊宮ノ上線道路改良工事	41,254	社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
水道特別会計繰出金（簡易水道改良工事分）	25,000	長門簡易水道改良工事 過疎対策事業債
消防積載車購入	7,000	1台 過疎対策事業債
小学校体育館・食堂吊天井等落下防止対策工事	39,040	1施設 学校施設環境改善交付金（防災機能強化事業補助金） 全国防災事業債
小学校教師用指導書購入	2,930	
歴史の道中山道保存整備活用事業	5,178	
地域の特色ある埋蔵文化財活用事業	10,962	国宝重要文化財等保存整備事業補助金

■継続事業

（単位：千円）

事業名	事業費	備考
巡回バス運行委託	57,408	
スクールバス運行委託	20,690	
保育園バス運行委託	21,464	過疎対策事業債
町民手づくり事業補助金	2,000	
番号制度システム関連経費	15,782	
新庁舎建設事業	1,035,638	合併特例交付金、社会資本整備総合交付金、合併特例債、基金繰入金等
防犯灯設置工事	3,683	
住宅用太陽光発電システム設置補助金	1,200	
まるごと長和町運営委託	3,233	
出生祝金給付事業	2,000	
福祉医療費 小学校1年～高校3年（18歳）	6,480	過疎対策事業債
臨時福祉給付金	9,318	
敬老祝賀会	3,474	

事業名	事業費	備考
子育て世帯臨時特例給付金	1,866	
配食サービス	14,592	
インフルエンザ予防接種（小・中学生、65歳以上）	4,349	
中山間地域直接支払事業	24,163	
獣害防止柵資材費	5,000	上田地域定住自立圏事業
水田営農推進機械施設導入事業	2,632	
新規就農者確保事業補助金	4,500	
東京農業大学山村再生プロジェクト事業	2,136	
域学連携地域づくり支援事業	4,143	
多面的機能支払交付金	39,349	
6次産業化ネットワーク事業交付金	2,360	
松くい虫防除委託	13,078	上田地域定住自立圏事業
有害鳥獣駆除対策協議会補助	9,250	上田地域定住自立圏事業
森林造成事業（単独嵩上分）	6,610	上田地域定住自立圏事業
電源立地地域対策交付金事業	5,500	
地域いきいき券負担金	6,750	過疎対策事業債
住まい快適促進助成事業	6,000	
商工振興資金融資斡旋預託金	62,000	
やすらぎの湯源泉ポンプ入替工事	4,320	
新和田有料道路割引回数券負担金	9,250	
追分線舗装修繕工事	5,000	
橋梁長寿命化修繕事業	17,778	
道路ストック総点検事業	7,252	法面修繕、橋梁点検等
姫木鷹山線道路改良工事	56,256	H26～H29事業 社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
自主防災組織事業	1,466	備品購入、補助金

事業名	事業費	備考
子育て支援センター運営事業	10,785	
高等学校通学費等補助金	11,772	過疎対策事業債
特別支援学校通学費補助	180	
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー活用事業	310	上田地域定住自立圏事業
コミュニティ・スクール支援事業	1,598	
小学校体力づくり講師謝礼	931	
小中学校漢字検定受検料助成	301	
明治大学地域連携事業	500	
旧旅籠丸木屋保存整備事業	62,316	社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
おたや祭歴代山車写真修正業務委託	648	H24～H27
社会連携「一日大学生」交流事業	264	
歴史遺産を活用した国際交流事業	13,815	